

お茶に しましょう。



ちょっと休憩、ほっと一息つくとき。
緊張する場面も、「お茶どうぞ」の一言で心が和らぎます。

まずは、そもそもお茶って何？ということから。

お茶の科学；「色・香り・味」を生み出す茶葉のひみつ／大森正司 著
（講談社ブルーバックス） 講談社 2017 年

お茶の歴史からお茶の種類、科学的に正しいお茶の美味しい淹れ方、お茶の健康効果など、農学博士として50年に渡ってお茶の研究をしてきた著者が、お茶の素晴らしさを語ります。

お茶の歴史（食の図書館）／ヘレン・サベリ 著 竹田円 訳
原書房 2014 年

イギリス人の著者が、世界各国のお茶について述べた「お茶の世界史」です。日本はもちろん、世界各地の喫茶の流儀を文化や歴史的背景まで踏み込んで読みやすく紹介しています。





おいしく淹れましょう

日本茶 (FOOD DICTIONARY) 権出版社 2016 年

「脱初心者 日本茶“中級者”講座」から始まる本書は、日本茶専門店の一流茶師による、お茶の種類別の淹れ方のイロハから始まります。使いやすい茶器、お茶に合う和菓子などが美しい写真で紹介されています。

日本茶ソムリエ和多田喜の今日からお茶をおいしく楽しむ本／

和多田喜 著 二見書房 2009 年

いちばんおいしい日本茶のいれかた／柳本あかね 著 朝日新聞出版
2010 年

どちらもお茶の淹れ方はもちろん、茶器やお菓子、「和」を演出する道具など、雰囲気からもお茶を楽しむ本です。

お抹茶のすべて；宇治抹茶問屋 4 代目が教える／桑原秀樹 監修

誠文堂新光社 2015 年

抹茶とは何かにはじまり、初めての人でもおいしく点てられる方法や抹茶のお菓子作りなど抹茶の知識満載です。「茶歌舞伎」という遊びもあります。

茶の湯のススメ (コロナ・ブックス) 平凡社 2005 年

中国では廃れた抹茶が日本で生き残ったのは、淹れることに手間がかかる抹茶を定形化して演劇にしたからだと始まる本書は、季節と場に合わせた道具選び、世俗を離れて陶芸に打ち込む、路上観察からわびさびを見出すなど、建築家、陶芸家、作家など、それぞれの独自の茶の湯の楽しみ方を紹介しています。





歴史とお茶

日本史のなかの茶道／谷端昭夫 著 淡交社 2010 年

平安時代から現代までの日本史を茶道の歴史という視点で書かれています。日本の歴史と文化には茶の湯が大きくかかわっています。明治時代には岡倉天心がニューヨークで『茶の本』を出版し、日本文化として世界に「茶」が紹介されました。

茶の湯；時代とともに生きた美（別冊太陽 日本のこころ 251） 平凡社 2017 年

十分に美しいものより、欠けたものを美しく思うのは、欠けたところを心でおぎなうから。「不完全美」は、茶の湯の世界で重要な役割を持ち、それは日本独特の美意識へとつながります。茶の湯の歴史と名品を美しい写真でたどります。

図解茶の湯人物案内／八尾嘉男 著 淡交社 2013 年

「茶の湯」が成立した室町時代から昭和まで、武家を含む著名な茶人の逸話を中心にした人物伝です。好みの茶器やゆかりの地の地図、エピソードの4コマまんがなど、図版も多く楽しみながら知識を得ることができます。

利休と戦国武将；十五人の「利休七哲」／加来耕三 著 淡交社 2018 年

「武将だって、癒されたい。」千利休の優れた弟子を「七哲」を呼びます。ところがその七哲は文献によって入れ替わり、十五人にもなります。茶道をきわめることで戦国武将は日常から解き放たれていたのではないかと、著者は十五人の生涯と茶の湯の果たした役割を解いていきます。





お茶の美

すぐわかる茶の湯の美術／矢部良明 著 東京美術 2002 年

お茶碗、花入れ、釜、掛け軸に香炉、さまざまな茶道具を伝統に則って、豊富な写真でわかりやすく紹介しています。

茶道具に見る日本の文様と意匠／森川春乃 著 淡交社 2012 年

季節感を大事にする茶の湯では、道具に描かれた文様も演出のひとつ。日本に伝えられた文様のルーツと、そこに込められた想いを解説しています。

**茶の本（岩波文庫）／岡倉覚三 著 村岡博 訳 岩波書店 2007 年改版
岡倉天心「茶の本」鑑賞／立木智子 著 淡交社 1998 年**

岡倉天心が 1907 年に英語で書かれた「茶の本」を出版しました。茶は総合芸術であり、茶の心は「日常の些細な事柄に美を見出し」「（貧富にかかわらず愛好家を高貴なものとする）東洋の民主主義の神髄」と書きました。西洋では謎だった茶の湯は、単なる作法ではなく審美眼と哲学であることを知らしめた本です。

イラストで覚える！茶の湯英単語 淡交社 2017 年

訪日した外国人にとって関心の高い茶の湯について、イラストとともに簡単な英語で説明します。

さいたま市 学びのネットワーク 2018
さいたま市図書館 特別展示 日本の伝統文化「茶」
『お茶にしましょう』
編集発行 東浦和図書館 2018.10.1

